

四国電力株式会社伊方発電所第3号機の  
原子炉等規制法に基づく設計及び工事の計画の認可申請の概要

1. 申請者及び申請年月日等

申請者：四国電力株式会社 取締役社長 社長執行役員 長井 啓介

申請年月日等：

令和3年1月8日（原子力発第20373号）

補正年月日等：

令和3年6月10日（原子力発第21012号）

2. 発電用原子炉を設置する工場又は事業所の名称及び所在地

名称：伊方発電所

所在地：愛媛県西宇和郡伊方町

3. 発電用原子炉施設の出力量及び周波数

出力： 2, 022, 000 kW

第1号機： 566, 000 kW

第2号機： 566, 000 kW

第3号機： 890, 000 kW（今回申請分）

周波数： 60 Hz

4. 申請範囲

核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設

3 使用済燃料貯蔵設備

(5) 使用済燃料貯蔵用容器

・使用済燃料乾式貯蔵容器（タイプ1）（1, 2, 3号機共用）

・使用済燃料乾式貯蔵容器（タイプ2）

(7) 使用済燃料貯蔵用容器の密封性を監視する装置

・使用済燃料乾式貯蔵容器蓋間圧力計

6 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設の基本設計方針、適用基準及び適用規格

(1) 基本設計方針

(2) 適用基準及び適用規格

7 核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設に係る工事の方法

原子炉冷却系統施設（蒸気タービンに係るものを除く。）

1 1 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の基本設計方針、適用基準及び適用規格

(1) 基本設計方針

(2) 適用基準及び適用規格

## 1 2 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）に係る工事の方法

### 放射線管理施設

- 3 生体遮蔽装置
  - ・補助遮蔽（1, 2, 3 号機共用）
- 4 放射線管理施設の基本設計方針、適用基準及び適用規格
  - （1）基本設計方針
  - （2）適用基準及び適用規格
- 5 放射線管理施設に係る工事の方法

### その他発電用原子炉の附属施設

- 4 火災防護設備
  - 1 火災区域構造物及び火災区画構造物
    - ・使用済燃料乾式貯蔵建屋
  - 2 消火設備
    - （5）主配管  
常設
      - ・主配管（1, 2, 3 号機共用）
  - 3 火災防護設備の基本設計方針、適用基準及び適用規格
    - （1）基本設計方針
    - （2）適用基準及び適用規格
  - 4 火災防護設備に係る工事の方法

## 5. 工事の種類・内容

種類：発電用原子炉の基数の増加の工事以外の変更の工事

内容：使用済燃料乾式貯蔵施設の設置

## 6. 申請理由

使用済燃料の貯蔵裕度を確保するため、使用済燃料乾式貯蔵施設を設置する。